



平成22年9月16日

## 新駅開業及びAPEC首脳・閣僚会議に伴う 京急線羽田空港国際線ターミナル駅NBC災害消防演習の実施

東京消防庁では、来月10月21日(木)にオープンする、京急線羽田空港国際線ターミナル駅内で、NBC災害消防演習を実施します。

この演習は、国際空港への乗り入れ駅である新駅の開業及び11月に開催されるAPEC(アジア太平洋経済協力)首脳・閣僚会議の開催を控え、各関係機関と緊密な連携を図り、人命救助等を迅速かつ適切に行うことを目的に下記とおり行います。

### 記

#### 1 実施日時

平成22年9月24日(金) 10時40分から12時00分

#### 2 実施場所

京急線羽田空港国際線ターミナル駅  
大田区羽田空港二丁目6番5号

#### 3 主催

京浜急行電鉄株式会社

#### 4 統裁者

統裁者：第二消防方面本部長 村上 研一(むらかみ けんいち)  
統括指揮者：蒲田消防署長 田中 道高(たなか みちたか)

#### 5 参加機関

京浜急行電鉄(株)、(株)京急ステーションサービス、京急鉄道施設(株)、京急サービス(株)、  
東京消防庁(第二消防方面本部、第三消防方面本部、蒲田消防署、大井消防署、大森消防署、矢口  
消防署) 警視庁東京空港警察署

計 6機関、人員約350名、車両20台

#### 6 演習想定

羽田空港国際線ターミナル駅地下2階下りホーム中央付近に、降車した不審者が、何らかの液体を  
散布し、利用客数名が歩行不能となり、多数の利用客が目や鼻などの痛みを訴えている。

京急グループの職員が、通報及び避難誘導等を実施後、消防隊によるケガ人等の救出救護、危険物  
質の特定及び除染等を実施します。

## 7 演習の重点

- (1) 災害実態の把握及び効率的な情報収集要領
- (2) 消防隊等の初動処置要領
- (3) 有害物質の特定及び除去要領
- (4) 指揮本部等の設置及び運営要領
- (5) 現場救護所等の設置要領
- (6) 傷病者のトリアージ実施要領
- (7) 関係機関との連携要領

## 8 演習進行内容

別表のとおり

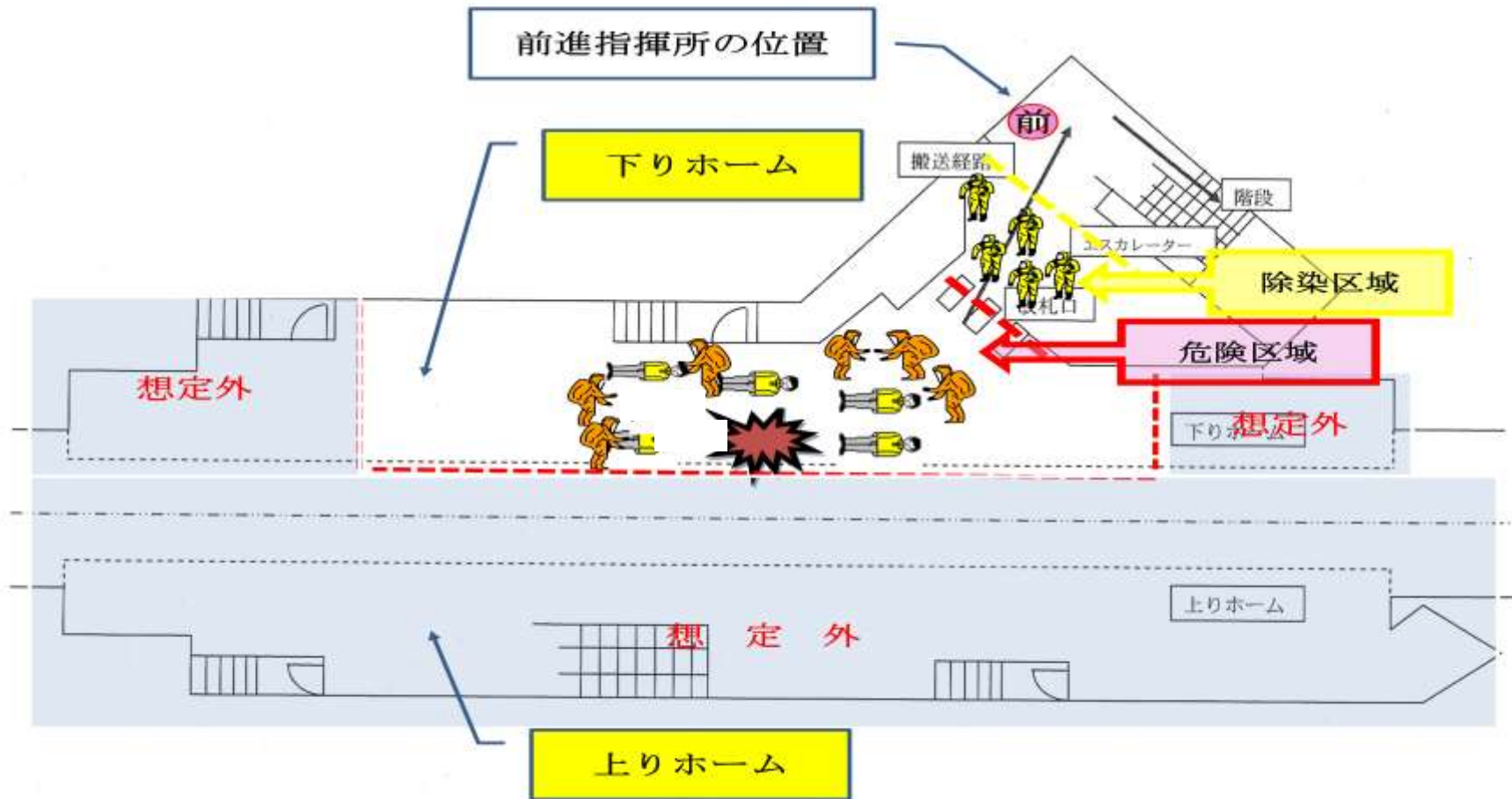
## 9 取材にあたっての注意事項

- (1) 取材希望の報道機関は、車両通行許可証を車のダッシュボードに掲げ、Aゲートから出入りしてください。  
駐車位置は、バスプールとなります。
- (2) 電車でお越しになる報道機関は、「京急線羽田空港駅第1ターミナル側改札口前」に、9時50分までに集合してください。  
演習会場まで車両で移動しますので、時間厳守にてお願いします。
- (3) 車両でお越しになる報道機関は、羽田空港国際線ターミナル駅前に10時00分までに集合してください。  
集合後、訓練に伴う報道機関向け事前レクチャーを行います。
- (4) 取材にあたっては、自社腕章を着用してください。

問い合わせ先

東京消防庁	電話	3212-2111
広報課報道係	内線	2345~2350
蒲田消防署	電話	3747-0119
空港分署警防係	内線	842

## 地下2階ホームでの活動概要



別 表

## 演 習 進 行 表

時間経過	活 動 概 要	備 考
10:40	災害発生 京浜急行職員等活動開始	
10:45	119・110番通報	
10:46	空港隊・空港警察出場 活動開始	
10:48	蒲田隊・大井隊出場 活動開始	別図を参照
10:49	第二消防方面本部消防救助機動部隊 (ハイパーレスキュー) 出場 活動開始	
10:50	第三消防方面本部消防救助機動部隊 (NBC災害対応ハイパーレスキュー) 出場 活動開始	
10:51	警戒線延長 情報収集 指揮本部設営 救護所設営 ケガ人等の避難誘導 警戒区域の設定	歩行可能なケガ人等を地上に搬送
10:54	2本部指揮隊出場 大森・矢口救急出場	
10:56	蒲田署隊長出場	
11:00	ケガ人等の救出・救護・搬送・除染 現場広報 物質の特定・除去	救急トリアージを実施 歩行不能な要救助者を担架で救助 後、除染テントで乾的除染を実施
11:20	演習終了	
11:25	講評	